

この申立書の写しは、法律の定めるところにより、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。

受付印		<input type="checkbox"/> 調停 <input type="checkbox"/> 審判
家事 申立書 事件名 (請求すべき按分割合)		
収入印紙 円		(この欄に申立て1件あたり収入印紙1,200円分を貼ってください。)
予納郵便切手 円		
		(貼った印紙に押印しないでください。)

家庭裁判所 御中 令和 年 月 日	申立人 (又は法定代理人など) の記名押印	印
-------------------------	-----------------------------	---

添付書類	(審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。) <input type="checkbox"/> 年金分割のための情報通知書 通 (各年金制度ごとに必要)	準口頭
------	---	-----

申立人	住所	〒 - (方)
	フリガナ氏名	大正昭和平成 (年 月 日生 歳)
相手方	住所	〒 - (方)
	フリガナ氏名	大正昭和平成 (年 月 日生 歳)

申立書の趣旨	
申立人と相手方との間の別紙(☆)の請求すべき按分割合を、(<input type="checkbox"/> 0.5 / <input type="checkbox"/> (.....))と定めるとの(<input type="checkbox"/> 調停 / <input type="checkbox"/> 審判)を求めます。	記載の情報に係る年金分割について

申立書の理由	
1 申立人と相手方は、共同して婚姻生活を営み夫婦として生活していたが、 (<input type="checkbox"/> 離婚 / <input type="checkbox"/> 事実婚関係を解消)した。	
2 申立人と相手方との間の(<input type="checkbox"/> 離婚成立日 / <input type="checkbox"/> 事実婚関係が解消したと認められる日)、離婚時年金分割制度に係る第一号改定者及び第二号改定者の別、対象期間及び按分割合の範囲は、別紙のとおりである。	

(注) 太枠の中だけ記入してください。 □の部分は、該当するものにチェックしてください。
☆ 年金分割のための情報通知書の写しをとり、別紙として添付してください(その写しも相手方に送付されます。)